

建物等の有効活用に関する調査の方向性（論点メモ）

アンケートの回答結果等を踏まえると、建物等の有効活用に関する調査の方向性は次のように整理できるのではないか。

○ 学研都市に立地していることを踏まえると、現行の用途規制の範囲内で出来る限り高く売却することが考えられるが、どのような活用方策が考えられるか。また、現行の用途規制にとらわれない検討をする場合、どのような活用方策が考えられるか。

- ・ 現行の用途規制の範囲内での活用方策として、アンケートの回答では、農林業の実験フィールドとしての活用が良いのではないかと、この意見があった。また、インキュベーション施設、教育施設としての活用を具体的な用途として挙げる声もある。
- ・ 現行の用途規制にとらわれない活用方策として、アンケートの回答では、アウトレットモール、コンベンションなどの商業施設での活用が良いのではないかと、この意見があった。また、大型商業施設、シネマコンプレックス、での活用を具体的な用途として挙げる声もある。

○ 現在の経済情勢を踏まえると、公的な事業を行う団体等への売却も考えられるのではないかと。また、この場合、どのような活用方策、売却先が考えられるか。

（ アンケートの回答では、「職業転換支援のための職業訓練」や「就職支援」での活用が良いのではないかと、この意見がある。 ）